

深呼吸したくなるまち

## エコみっけ

ここはエコのど真ん中

発行・編集

見附市 都市環境課

〒 954-8686

新潟県見附市昭和町2丁目1番1号

TEL : 0258-62-1700

FAX : 0258-62-7062

メール : token@city.mitsuke.niigata.jp

捨てるまえに、ちょっと待って！

もしかしてその製品、**充電式電池**が入っていませんか？

充電式電池とは、充電して繰り返し使える電池のことで、様々な種類があります。充電式電池のなかでも、**リチウムイオン電池**は外部からの衝撃に弱く発火しやすい特徴があり、ごみ収集車内や処理施設内での**発火事故**が全国的に急増しています。

リチウムイオン電池の**発火**しやすさに加え、電子機器に使用されているプラスチック部分が燃えやすいため延焼しやすく、大事故につながる恐れがあります。

## ★清掃センターで発火事故が頻発しています

リチウムイオン電池を原因とする発火事故が頻発しています。今年は6月までで3件。令和6年度8件、令和5年度9件となっています。

## 大規模火災につながる可能性があります！

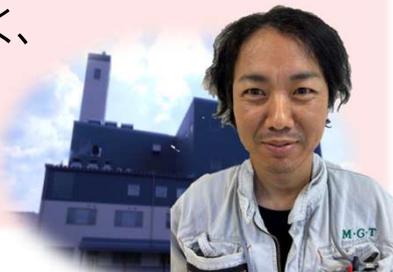
近年、近隣の市町村や県で、大規模火災が発生するケースが見られます。そのような場合、ごみ処理が困難になり、ご家庭で一時的にごみを保管していただく必要が生じる可能性があります。



## ★作業者にも危険が及びます。適切な分別をお願いします。

燃えないごみは、作業員が手作業で選別しています。そのため、リチウムイオン電池を含む小型家電や、危険物(残量のあるガスボンベ、刃物付きの工作機械など)が混入すると、処理過程で爆発や怪我の原因となります。適切な分別を行わないと、ごみ処理の工程に支障をきたすだけでなく、作業員の安全にも影響を及ぼします。

**火災防止のため、  
分別にご協力をお願いします！**



# たとえば、こんな製品に入っています



スマートフォンやゲーム機、デジカメやコードレスで使える電化製品など**充電して繰り返し使える**様々な機器に充電式電池が使われています。



充電式電池にはさまざまな形があり、機器によっては本体に組み込まれ、簡単に取り外せないタイプも存在します。特にスマートフォンやノートパソコン、ワイヤレスイヤホンなどの電子機器にはこのタイプが多く、誤った処分をすると発火のリスクがあります。

## 充電式電池にはいろいろな形があります



使用済み機器を廃棄する際は、電池の有無を確認し、適切な分別をお願いします！

適切な分別によって、資源の有効活用にもつながります。



# どうやって捨てたらいいの？



✓ **CHECK!**

まずは電池が取りはずせるか確認しよう！

電池が取り外せたら、リサイクルマークの有無を確認してください。



リサイクルマークが**ある**とき

※(一財)JBRCの会員企業製のニカド、ニッケル水素、リチウムイオンに限る)

協力店や持ち込み可能な小型充電式電池の詳細については、こちら

小型充電式電池のリサイクル/一般社団法人JBRC

<https://www.jbrc.com/>



リサイクル協力店へ

小型充電式電池(電池単体)の回収、リサイクルは、電池メーカー等が会員となって設立された「一般社団法人JBRC」のリサイクル協力店で実施しており、協力店店舗に設置された「充電式電池リサイクルBOX缶」等で回収しています。

回収対象やお近くの協力店等の詳細は、JBRCのホームページをご参照ください。



リサイクルマークが**ない**とき

※もしくは、JBRC回収対象外の小型充電式電池



小型家電回収ボックス  
設置場所

見附市役所

葛巻資源回収棟

葛巻地区ふるさとセンター

ネーブルみつけ

小型家電回収ボックスへ

必ず、電池の端子部分にビニールテープ等を貼り、**絶縁**してください。

# ✓ CHECK! 充電式電池を取りはずせない製品の処分方法

## 燃えないごみには出せません!

清掃センターに運ばれた燃えないごみを破砕機にかける際に電池が押し潰されて発火し、周囲にあるプラスチックに着火してしまうことがあり、大変危険です。適切な分別をお願いします。



リサイクル工場が  
焼けてしまった事例



出典元：日本容器包装リサイクル協会



発火した  
デジタルカメラ

発火した  
加熱式タバコ



- 1 まずは、販売店や製造メーカーが回収事業を行っているか確認をお願いします
- 2 メーカー等が回収事業を行っていない、もしくはメーカー等が不明である製品のみ、市が回収します



製品の大きさで出し方が変わります



小さい

小型家電回収ボックスへ

縦 15cm×横 35cm×奥行 20cm 以下の  
小型のもの



無理に分解せず、製品本体ごと  
小型家電回収ボックスに入れてください。

大きい

粗大ごみに出してください

小型家電回収ボックスに  
入らない大きさのもの



粗大ごみで出す際に、  
「リチウムイオン電池使用」など張り紙の  
ご協力をお願いします。  
清掃センターでの事故防止につながります。

# 充電して繰り返して使用できる機器の捨て方

※そのほかの機器は品目によって分別区分が異なりますので、「ごみの出し方分け方ガイドブック」等でご確認ください。

パソコンは回収対象外となります。

スタート

充電式電池を取り外すことは可能ですか？



はい

いいえ

充電式電池にリサイクルマークはありますか？



はい

いいえ

機器本体の大きさは、  
15×35×20(cm)以下ですか？

はい → A① へ いいえ → B へ

機器本体の大きさは、  
15×35×20(cm)以下ですか？

はい → A② へ いいえ → D② へ

機器本体の大きさは、  
15×35×20(cm)以下ですか？

はい → C へ いいえ → D① へ



A

※まずは、メーカーが回収事業をしていないか確認をお願いします

A①

そのまま小型家電回収ボックスへ危険ですので、無理に分解しないでください！



A②

電池をビニールテープ等で絶縁して機器本体と別々に小型家電回収ボックスへ

B

粗大ごみへ

粗大ごみ

※まずは、メーカーが回収事業をしていないか確認をお願いします

燃えないごみにはだせません



C

電池はリサイクル協力店へ

機器本体は小型家電回収ボックスへ

リサイクル協力店について詳しくはこちら

小型充電式電池のリサイクル/一般社団法人JBRC

<https://www.jbrc.com/>



D①

電池はリサイクル協力店へ

D

D②

電池はビニールテープ等で絶縁をして小型家電回収ボックスへ

機器本体は、燃えないごみもしくは粗大ごみ

※大きさや品目によって分別区分が異なりますので、「ごみの出し方分け方ガイドブック」等でご確認ください。